



12月19日(火)園内観劇を行いました。劇団バクによる「ぶんぶく茶釜」です。司会のお姉さんが、初めて子どもたちがよく知っている手遊びなどをして楽しみました。



ホールの中はとても盛り上がりました。そして、いよいよ人形劇の始まりです。静かに聞き入るように見始める子どもたち。狸のポンノスケの登場では「キャツキャツ」と大笑いをしていました。



ものがたりの最後に、金の茶釜を和尚さんに届けに行って、仲良く山に帰っていきましたね。劇の後には、子どもたちがボンノスケや司会のお姉さんたちに感想を伝えました。



最後はみんなで、グッバイソングを歌いました。部屋に戻ってからも「楽しかったね」「また見たいね」と余韻に浸っていました。楽しい時間はあっという間でしたね。

